

2020年11月4日

丸紅株式会社

2020年度 第2四半期決算

1.	損益の状況	・・・ 1
2.	セグメント別 純利益・実態純利益	・・・ 2
3.	セグメント別 一過性要因	・・・ 3
4.	キャッシュ・フローの状況および財政状態	・・・ 4
参考1.	セグメント情報	・・・ 5-6
参考2.	主要事業会社の連結損益	・・・ 7-10
参考3.	連結損益計算書（補足事項）	・・・ 11

Marubeni

(証券コード`8002)

将来見通しに関する注意事項：本資料に掲載された予測および将来の見通しに関する記述等は、本資料の発表日現在における入手可能な情報、一定の前提や予期に基づくものです。よって、実際の業績、結果、パフォーマンス等は、経済動向、市場価格の状況、為替の変動等、様々なリスクや不確定要素により大きく異なる結果となる可能性があります。当社は、本資料の情報の利用により生じたいかなる損害に関し、一切責任を負うものではありません。また、当社は、本資料に掲載された予測および将来の見通しに関する記述等についてアップデートする義務を負うものではありません。

1. 損益の状況

(億円)

項目	2019年度 Q2累計	2020年度		前年同期比	増減率	2020年度見通し			
		Q1単	Q2単			Q2累計	11/4公表	進捗率	5/7公表
収益	36,510	15,876	14,585	30,460	-6,050	-17%			
売上総利益	3,553	1,788	1,494	3,282	-272	-8%	6,500	50%	6,400
販売費及び一般管理費	△2,733	△1,248	△1,264	△2,512	+221	-8%	△5,330	-	△5,530
貸倒引当金繰入額	△32	△20	△9	△29	+3	-9%	△70	-	△70
営業利益 (*1)	788	519	221	740	-48	-6%	1,100	67%	800
支払利息 (受取利息控除後)	△166	△46	△28	△74	+92	-55%	△150	-	△300
受取配当金	114	37	25	62	-52	-46%	150	-	150
その他の営業外損益 (*2)	△167	△8	△26	△34	+133	-80%	△200	-	△200
持分法による投資損益	819	245	391	636	-183	-22%	1,100	58%	1,000
税引前利益	1,388	747	583	1,330	-58	-4%	2,000	66%	1,450
法人所得税	△221	△145	△123	△268	-47	21%	△400	-	△350
四半期利益/当期利益	1,167	602	460	1,062	-105	-9%	1,600	66%	1,100
親会社所有者帰属分 (純利益) (*3)	1,118	581	436	1,017	-101	-9%	1,500	68%	1,000
非支配持分帰属分	49	21	24	45	-4	-8%	100	-	100

<売上総利益>

・ 金属	-84 (163 → 79)
・ 航空・船舶	-65 (131 → 66)
・ 建機・産機・モビリティ	-63 (439 → 376)
・ 食料	+72 (493 → 565)

石炭価格の下落に伴う豪州石炭事業の減益。
新型コロナウイルスの影響に伴う航空機部品及びエンジンの販売低迷並びに船舶運航収入の減少。
新型コロナウイルスの影響に伴う建設機械、産業設備及びタイヤ・ゴム資材関連事業の減益。
肉牛処理加工・販売事業の増益。

<その他の営業外損益>

・ 固定資産損益	+119 (△121 → △2)
----------	--------------------

前年同期に計上した米国メキシコ湾石油・ガス開発事業における減損損失の反動。

<持分法による投資損益>

・ 金属	-114 (307 → 193)
・ 金融・リース事業	-23 (115 → 92)
・ インフラプロジェクト	-22 (79 → 56)

豪州石炭事業、鉄鋼製品事業及びチリ銅事業の減益。
新型コロナウイルスの影響に伴う米国航空機リース事業の減益。
米国石油・ガス開発関連事業等の減益。

<純利益>

純利益-全社合計	-101 (1,118 → 1,017)
うち、資源	-133 (322 → 189)
うち、非資源	+19 (871 → 890)
うち、その他	+13 (△75 → △62)

純利益は前年同期比101億円(9%)減益の1,017億円。
2020年度見通しについては、期初予想1,000億円から1,500億円に上方修正。

*1 「営業利益」は、投資家の便宜を考慮し、日本の会計慣行に従った自主的な表示であり、IFRSで求められている表示ではありません。

*2 「その他の営業外損益」は、「有価証券損益」、「固定資産損益」及び「その他の損益」の合計を表示しております。

*3 本資料では「親会社の所有者に帰属する四半期利益/当期利益」を「純利益」として表示しております。

2. セグメント別 純利益・実態純利益

(億円)

セグメント(*1)	純利益					実態純利益(*3)					
	2019年度 Q2累計	2020年度 Q2累計	増減	増減内容	2020年度見通し		2019年度 Q2累計	2020年度 Q2累計	増減	2020年度見通し	
					11/4公表 (*4)	5/7公表				11/4公表 (*4)	5/7公表
ライフスタイル	18	7	-11	新型コロナウイルスの影響に伴う衣料品等の販売減少	20	10	20	10	-10	20	10
情報・不動産	71	89	+19	国内不動産販売の増加	170	130	60	80	+20	160	120
フォレストプロダクト	40	△6	-46	市況悪化等に伴うシバルブ事業の減益、チップの販売数量減少 海外における貸倒費用の増加	0	20	40	10	-30	10	20
食料	116	173	+58	肉牛処理加工・販売事業の増益、スーパーマーケット事業の増益 前年同期に計上した国内小売事業における関係会社株式売却益の反動	260	170	110	170	+60	280	180
アグリ事業	100	167	+67	前年同期に計上したGavilonの過年度決算修正の反動 米国穀物輸出事業の増益、金利収支の改善	270	260	130	160	+30	270	260
化学品	14	87	+73	石油化学製品取引の採算改善による増益	120	70	30	80	+50	120	70
エネルギー	△6	35	+41	前年同期に計上した米国メキシコ湾石油・ガス開発事業における減損損失の反動	50	△90	80	60	-20	60	△100
金属	386	185	-201	豪州石炭事業、鉄鋼製品事業及びチリ銅事業の減益	350	260	360	190	-170	350	260
電力	141	121	-20	電力小売事業等の減益	200	170	140	120	-20	180	160
インフラプロジェクト	15	63	+49	前年同期に計上した海外インフラ案件の損失の反動等	70	50	60	40	-20	60	40
航空・船舶	78	29	-49	新型コロナウイルスの影響に伴う航空機部品及びエンジンの販売低迷並びに 船舶運航収入の減少	60	50	80	30	-50	60	50
金融・リース事業	105	66	-39	新型コロナウイルスの影響に伴う米国航空機リース事業の減益	70	120	90	80	-10	80	120
建機・産機・モビリティ	117	62	-54	新型コロナウイルスの影響に伴う建設機械、産業設備及び タイヤ・ゴム資材関連事業の減益	110	50	90	50	-40	100	30
次世代事業開発	△5	△10	-5		△30	△30	△0	△10	-10	△30	△30
その他	△70	△52	+19		△220	△240	△50	△20	+30	△20	10
全社合計	1,118	1,017	-101		1,500	1,000	1,230	1,050	-180	1,700	1,200
資源(*2)	322	189	-133		340	90	380	210	-170	350	90
非資源(*2)	871	890	+19		1,410	1,180	900	870	-30	1,400	1,130
その他(*2)	△75	△62	+13		△250	△270	△50	△30	+20	△50	△20

*1 2020年4月よりオペレーティング・セグメントの「プラント」を「インフラプロジェクト」に、「建機・自動車・産機」を「建機・産機・モビリティ」にそれぞれ名称変更するとともに、「プラント」の一部を「金融・リース事業」に、「プラント」と「その他」の一部を「次世代事業開発」に、「次世代事業開発」の一部を「その他」に編入しております。これらの変更に伴い、本資料では前年同期のオペレーティング・セグメント情報、及び資源・非資源等の分野別情報を組み替えて表示しております。

*2 分野別の分類：

資源分野：「エネルギー」と「金属」の合計から鉄鋼製品事業部を控除したもの

その他：「次世代事業開発」と「その他」の合計

非資源分野：全社合計から資源分野とその他を控除したもの

*3 実態純利益：純利益から一過性要因を控除した概数を表記。各セグメントの金額合計と「全社合計」は四捨五入の関係で一致しない場合があります。一過性要因の明細については次ページに記載。

*4 当社業績予想における新型コロナウイルス感染症の今後の広がり方や収束時期等を含む仮定については以下の通りです。

新型コロナウイルス感染症が当社事業に与える影響はビジネス領域や国・地域によって異なりますが、新型コロナウイルス感染症の収束時期等の先行きは引き続き不透明であり、当社を取り巻く事業環境については、2020年度の上半期中に急激な落ち込みから回復に転じたものの、下半期においても緩やかな回復に留まり、2021年度まで新型コロナウイルス感染症の影響が残ることを想定しております。

3. セグメント別 一過性要因

(億円・概数)

セグメント	2019年度			2020年度			2020年度 主な内訳
	Q1	Q2	Q2累計(*2)	Q1	Q2	Q2累計(*2)	
ライフスタイル	-	△0	△0	-	-	-	
情報・不動産	10	0	10	△0	10	0	
フォレストプロダクツ	△0	△0	△0	△10	△10	△20	
食料	20	△10	10	10	△10	0	
アグリ事業	0	△30	△30	△0	0	0	
化学品	-	△20	△20	-	0	0	
エネルギー	△90	0	△90	-	△20	△20	Q2：石油・ガス開発事業関連損失
金属	△0	30	30	△0	△0	△0	
電力	0	0	0	0	△0	△0	
インフラプロジェクト	0	△40	△40	△0	20	20	Q2：海外インフラ案件等
航空・船舶	0	△0	0	-	-	-	
金融・リース事業	10	△0	10	△0	△10	△10	航空機リース事業機体減損（米国Aircastle事業：Q1△17億円、Q2△9億円）
建機・産機・モビリティ	20	10	30	10	△0	10	
次世代事業開発	-	-	-	-	-	-	
その他	△20	△0	△20	△20	△20	△40	
全社合計(*1)	△50	△60	△110	△10	△30	△40	

*1 各セグメントの合計と全社合計の一過性要因の金額は、四捨五入の関係で一致しない場合があります。

*2 各四半期の合計と累計の一過性要因の金額は、四捨五入の関係で一致しない場合があります。

4. キャッシュ・フローの状況および財政状態

(億円)

項目	2019年度 Q2累計	2020年度 Q2累計	増減	2020年度見通し	
				11/4公表	5/7公表
営業活動によるキャッシュ・フロー	663	1,575	+912	3,600	3,300
基礎営業キャッシュ・フロー (*1)	1,835	1,826	-8	3,100	2,400
営業資金の増減等	△1,172	△251	+921	500	900
投資活動によるキャッシュ・フロー	△593	△1,205	-612	△1,700	△1,500
新規投資	△315	△683	-367	△1,500	△1,500
CAPEX等 (*2)	△622	△946	-324	△1,200	△1,000
回収	345	425	+80	1,000	1,000
フリーキャッシュ・フロー	70	370	+300	1,900	1,800
株主還元後フリーキャッシュ・フロー	△225	67	+292	1,400	1,400

*1 基礎営業キャッシュ・フロー： 営業キャッシュ・フローから営業資金の増減等を控除

*2 CAPEX等： 既存投融資案件の価値を維持・向上するための追加的な設備投資等

項目	2020年 3月末	2020年 9月末	前年度末比	2020年度見通し	
				11/4公表	5/7公表
総資産	63,200	60,954	-2,246		
ネット有利子負債	18,591	18,361	-230	17,600程度	18,100程度
資本合計	16,046	16,686	+640	16,800程度	16,600程度
ネットDEレシオ	1.16倍	1.10倍	0.06ポイント改善	1.1倍程度	1.1倍程度

<キャッシュ・フロー>

- ・ 営業活動によるキャッシュ・フローは、営業資金負担等の増加があったものの、営業収入や配当収入等により、1,575億円。
- ・ 投資活動によるキャッシュ・フローは、株式の売却収入があったものの、持分法適用会社の株式取得や海外事業におけるCAPEX等により、△1,205億円。
- ・ この結果、フリーキャッシュ・フローは、370億円。

<財政状態>

- ・ ネット有利子負債は、支払配当による増加があったものの、フリーキャッシュ・フローでの収入等により、前年度末比230億円減少の1兆8,361億円。
- ・ 資本合計は、利益剰余金の増加等により、前年度末比640億円増加の1兆6,686億円。
- ・ この結果、ネットDEレシオは、前年度末比0.06ポイント改善の、1.10倍。

参考1. セグメント情報

(億円)

セグメント	ライフスタイル			情報・不動産			フォレストプロダクツ			食料		
	19年度Q2累計	20年度Q2累計	増減	19年度Q2累計	20年度Q2累計	増減	19年度Q2累計	20年度Q2累計	増減	19年度Q2累計	20年度Q2累計	増減
売上総利益	114	91	-23	547	545	-2	166	129	-37	493	565	+72
持分法による投資損益	4	△2	-6	3	1	-2	4	△6	-9	33	45	+12
純利益	18	7	-11	71	89	+19	40	△6	-46	116	173	+58
調整後営業利益(*1)	23	11	-12	102	130	+28	65	29	-36	137	244	+108
減価償却費等	1	2	+1	104	111	+8	36	37	+1	72	65	-7
利息の受取額	0	0	-	1	1	-0	1	0	-0	7	3	-5
配当金の受取額	2	2	-0	20	24	+4	4	3	-0	22	28	+6
うち持分投資先からの配当受取額	-	-	-	18	23	+4	2	2	-0	19	25	+6
利息の支払額	△1	△0	+1	△8	△4	+3	△2	△2	+0	△30	△12	+18
法人所得税の支払額	△7	△17	-10	△49	△70	-21	△28	△32	-4	△40	△37	+3
基礎営業キャッシュ・フロー	18	△3	-20	170	192	+22	75	35	-39	168	291	+123
	20年3月末	20年9月末	増減	20年3月末	20年9月末	増減	20年3月末	20年9月末	増減	20年3月末	20年9月末	増減
セグメントに対応する資産	1,028	1,065	+38	4,830	4,312	-518	2,668	2,779	+111	6,797	6,515	-282
流動資産	718	707	-11	2,297	1,799	-497	1,132	1,027	-106	3,841	3,483	-357
非流動資産	310	359	+49	2,534	2,513	-21	1,536	1,752	+216	2,956	3,032	+76

セグメント	アグリ事業			化学品			エネルギー			金属		
	19年度Q2累計	20年度Q2累計	増減	19年度Q2累計	20年度Q2累計	増減	19年度Q2累計	20年度Q2累計	増減	19年度Q2累計	20年度Q2累計	増減
売上総利益	901	905	+5	156	200	+44	228	190	-38	163	79	-84
持分法による投資損益	2	20	+18	7	7	-0	1	2	+1	307	193	-114
純利益	100	167	+67	14	87	+73	△6	35	+41	386	185	-201
調整後営業利益(*1)	218	214	-4	41	98	+57	63	37	-26	70	△10	-80
減価償却費等	154	149	-6	15	24	+9	184	89	-95	20	20	-0
利息の受取額	29	14	-15	0	0	+0	8	2	-6	3	1	-2
配当金の受取額	2	49	+46	16	11	-5	87	32	-55	113	96	-16
うち持分投資先からの配当受取額	2	48	+46	9	7	-2	30	3	-26	106	76	-30
利息の支払額	△66	△22	+43	△2	△1	+1	△32	△5	+27	△39	△13	+25
法人所得税の支払額	△5	△19	-14	△27	△11	+15	33	33	+0	△49	△9	+40
基礎営業キャッシュ・フロー	333	384	+51	43	121	+78	343	189	-154	119	86	-34
	20年3月末	20年9月末	増減	20年3月末	20年9月末	増減	20年3月末	20年9月末	増減	20年3月末	20年9月末	増減
セグメントに対応する資産	11,648	9,676	-1,972	2,671	2,803	+132	5,720	4,773	-947	7,586	7,707	+121
流動資産	8,345	6,507	-1,837	1,901	2,015	+115	2,830	2,110	-720	1,694	1,526	-168
非流動資産	3,303	3,169	-135	770	787	+17	2,890	2,664	-227	5,892	6,181	+289

*1 調整後営業利益 = 売上総利益 + 販売費及び一般管理費

セグメント	電力			インフラプロジェクト			航空・船舶			金融・リース事業		
	19年度Q2累計	20年度Q2累計	増減	19年度Q2累計	20年度Q2累計	増減	19年度Q2累計	20年度Q2累計	増減	19年度Q2累計	20年度Q2累計	増減
売上総利益	135	108	-27	50	49	-1	131	66	-65	55	13	-43
持分法による投資損益	203	186	-17	79	56	-22	34	26	-8	115	92	-23
純利益	141	121	-20	15	63	+49	78	29	-49	105	66	-39
調整後営業利益(*1)	△37	△58	-21	△30	△25	+5	72	14	-58	4	△26	-30
減価償却費等	19	25	+6	2	2	-0	54	52	-3	32	0	-32
利息の受取額	14	9	-5	12	23	+11	8	3	-5	0	1	+0
配当金の受取額	107	240	+133	55	26	-28	21	22	+1	39	16	-23
うち持分投資先からの配当受取額	107	238	+131	54	25	-29	20	22	+1	38	16	-22
利息の支払額	△11	△9	+2	△19	△7	+11	△24	△10	+14	△12	△5	+7
法人所得税の支払額	△21	21	+41	△11	30	+41	△5	△4	+1	4	△60	-64
基礎営業キャッシュ・フロー	72	228	+156	9	48	+39	126	77	-49	67	△74	-141
	20年3月末	20年9月末	増減	20年3月末	20年9月末	増減	20年3月末	20年9月末	増減	20年3月末	20年9月末	増減
セグメントに対応する資産	7,043	6,791	-252	2,368	2,346	-21	2,750	2,660	-90	3,073	3,126	+54
流動資産	2,773	2,337	-436	630	618	-13	626	669	+43	194	214	+20
非流動資産	4,270	4,454	+184	1,737	1,729	-8	2,124	1,991	-133	2,879	2,912	+33

セグメント	建機・産機・モビリティ			次世代事業開発			その他			連結合計		
	19年度Q2累計	20年度Q2累計	増減	19年度Q2累計	20年度Q2累計	増減	19年度Q2累計	20年度Q2累計	増減	19年度Q2累計	20年度Q2累計	増減
売上総利益	439	376	-63	14	9	-5	△40	△43	-3	3,553	3,282	-272
持分法による投資損益	27	15	-12	2	1	-1	0	0	-0	819	636	-183
純利益	117	62	-54	△5	△10	-5	△70	△52	+19	1,118	1,017	-101
調整後営業利益(*1)	109	64	-45	△5	△11	-6	△10	59	+69	820	770	-50
減価償却費等	34	46	+12	1	1	+0	67	68	+1	796	691	-105
利息の受取額	3	2	-1	0	0	-0	△15	△2	+13	71	57	-14
配当金の受取額	33	25	-8	1	1	+1	7	6	-1	528	582	+54
うち持分投資先からの配当受取額	31	22	-9	1	1	+1	0	0	+0	437	508	+71
利息の支払額	△13	△9	+4	△0	△0	-0	△2	△42	-40	△259	△142	+117
法人所得税の支払額	△49	△23	+26	△1	7	+9	133	60	-73	△122	△132	-10
基礎営業キャッシュ・フロー	116	105	-12	△4	△1	+3	180	149	-31	1,835	1,826	-8
	20年3月末	20年9月末	増減	20年3月末	20年9月末	増減	20年3月末	20年9月末	増減	20年3月末	20年9月末	増減
セグメントに対応する資産	3,599	3,261	-337	139	138	-1	1,283	3,001	+1,718	63,200	60,954	-2,246
流動資産	2,314	1,993	-321	45	35	-10	693	2,426	+1,733	30,031	27,466	-2,564
非流動資産	1,285	1,268	-17	94	103	+9	590	575	-15	33,170	33,487	+318

*1 調整後営業利益 = 売上総利益 + 販売費及び一般管理費

参考2. 主要事業会社の連結損益

- 「ビジネスモデル」は下記の通り省略して表記

「D」: Distribution Businesses (セールス&マーケティング事業) 「F」: Finance Businesses (ファイナンス事業)
 「S」: Stable Earnings-Type Businesses (安定収益型事業) 「N」: Natural Resource Investments (資源投資)

- 「連結区分」は連結子会社を「連結」、持分法適用会社を「持分法」として表記

(億円)

ビジネスモデル	会社名	連結区分	持分率	19年度Q2累計	20年度Q2累計	増減	事業内容
ライフスタイル							
D	Saide Tekstil Sanayi ve Ticaret	持分法	45.5%	2	0	-2	衣料品等の企画・製造・販売
	丸紅ファッションリンク	連結	100%	5	0	-5	衣料品等の企画・製造・販売
	丸紅インテックス	連結	100%	5	7	+2	産業資材、生活資材、生活用品等の販売
情報・不動産							
D	丸紅情報システムズ	連結	100%	6	5	-2	コンピュータ、ネットワーク、情報システム等IT全般のソリューション提供
	丸紅ITソリューションズ	連結	80.0%	3	5	+2	情報・通信システムの企画・設計、ソフトウェアの開発・保守・運用
	MXモバイルング	連結	100%	33	24	-9	携帯電話及び関連商品等の販売
	アルテリア・ネットワークス (*1)	連結	50.0%				法人及びマンション向け各種通信サービスの提供
	丸紅リアルエステートマネジメント	連結	100%	5	4	-1	不動産賃貸及びサブリース、オフィスビル、複合施設の管理
	丸紅ロジスティクス	連結	100%	4	4	+0	国際複合一貫輸送、3PL事業、貨物利用運送業、物流に関するコンサルタント業
	丸紅セーフネット	連結	100%	1	1	-0	損害保険・生命保険代理店業・貸金業
フォレストプロダクツ							
D	ムシバルブ事業	連結	TEL 85.1% MHP 100%	△4	△11	-7	インドネシアにおける森林業（広葉樹植林）、パルプの製造及び販売
	WA Plantation Resources	連結	100%	4	△0	-4	豪州における製紙用木材チップ製造、販売並びに植林事業
	興亜工業	連結	80.0%	12	12	-0	段ボール用中芯原紙・ライナー等の製造・販売
	福山製紙	連結	55.0%	7	5	-2	段ボール用中芯原紙及び紙管原紙の製造・販売
	丸紅紙パルプ販売	連結	100%	12	10	-2	紙類の販売
	丸住製紙	持分法	32.2%	1	△4	-5	洋紙の製造・販売

*1 上場会社であるため、数値の公表を控えています。

ビジネスモデル	会社名	連結区分	持分率	19年度Q2累計	20年度Q2累計	増減	事業内容
食料							
D	山星屋	連結	75.6%	4	4	+0	量販店、CVS等への菓子等卸売業
	ユナイテッド・スーパーマーケット・ホールディングス(*1)	-	-				首都圏におけるスーパーマーケット事業
	Cia.Iguacu de Cafe Soluvel	連結	100%	5	4	-1	インスタントコーヒーの製造・販売
	丸紅食料	連結	100%	3	4	+1	食品の輸出入、販売
	ベニレイ	連結	98.8%	1	1	-0	水産物の販売、倉庫業
	Creekstone Holding	連結	100%	23	62	+39	牛肉等の生産・加工・販売を行うCreekstone Farms Premium Beefの持株会社
	ウェルファムフーズ	連結	100%	9	17	+8	食肉等の生産・加工・販売
	Rangers Valley Cattle Station	連結	100%	2	△3	-5	豪州における肉牛の肥育・牛肉の販売
	エスフーズ(*2)	持分法	15.3%				食肉等の製造・卸売事業、小売事業、外食事業
	日清丸紅飼料	連結	60.0%	7	12	+4	飼料の製造・販売
	パシフィックグリーンセンター	連結	78.4%	4	5	+1	倉庫業及び港湾運送業
日清オイリオグループ(*2)	持分法	15.6%				製油事業等	

アグリ事業							
D	Helena	連結	100%	157	123	-34	米国における農業資材の販売及び各種サービスの提供
	Gavilon Agriculture Investment	連結	100%	△37	37	+74	Gavilonグループ（穀物・肥料等の集荷・販売業）の統括会社
	穀物事業			△34	41	+76	
	肥料事業			△3	△4	-2	
Columbia Grain International	連結	100%	△1	19	+20	北米産穀物の集荷、保管及び輸出・国内販売	

化学品							
D	丸紅ブラックス	連結	100%	4	4	+0	各種プラスチック製品・原料の国内販売及び貿易取引
	Olympus Holding (Orffa)	連結	80.0%	2	6	+4	飼料添加剤の販売
	丸紅ケミックス	連結	100%	5	4	-1	有機化学品及び精密化学品の国内販売及び貿易取引

*1 当社は持分法適用会社であるイオンマーケットインベストメント社を通じて同社の発行済み株式を保有。同社は上場会社であるため、数値の公表は控えさせていただきます。

*2 上場会社であるため、数値の公表を控えさせていただきます。

(億円)

ビジネス モデル	会社名	連結区分	持分率	19年度Q2累計	20年度Q2累計	増減	事業内容
エネルギー							
N	LNG事業	-	-	53	20	-33	海外における天然ガス液化事業
D	ENEOSグループ	持分法	20.0%	1	7	+6	LPGの輸入・販売、新エネルギー関連機器の販売
	MIECO	連結	100%	14	△2	-16	石油・天然ガス類の販売
N	石油・ガス開発事業	連結	100%	△140	△81	+59	米国メキシコ湾、英領北海、インド洋における石油・天然ガスの探鉱・開発・生産・販売
金属							
N	Marubeni Coal	連結	100%	159	21	-138	豪州における石炭事業への投資
	ロイヤル事業	持分法	15.0%	100	105	+5	豪州における鉄鉱石事業への投資
	Marubeni LP Holding	連結	100%	41	29	-12	チリにおける銅事業への投資
	Marubeni Aluminium Australia	連結	100%	△2	△3	-1	豪州におけるアルミ地金の製錬・販売
	Marubeni Metals & Minerals (Canada)	連結	100%	22	△3	-25	カナダにおけるアルミ地金の製錬・販売
D	伊藤忠丸紅鉄鋼	持分法	50.0%	60	33	-27	鉄鋼製品等の輸出入・販売・加工
電力							
S	電力IPP事業 (*1)	-	-	213	211	-2	海外及び国内における発電事業
D	SmartestEnergy	連結	100%	1	2	+2	英国における電力卸売事業・小売事業
インフラプロジェクト							
S	FPSO事業 (*2)	-	-	1	16	+15	FPSO事業への投資・管理
	海外上下水道事業 (*3)	-	-	27	30	+4	海外における上下水道事業

*1 電力IPP事業における連結子会社損益及び持分法による投資損益の合計。

*2 FPSO事業における連結子会社損益及び持分法による投資損益の合計。

*3 海外上下水道事業における連結子会社損益及び持分法による投資損益の合計。

(億円)

ビジネス モデル	会社名	連結区分	持分率	19年度Q2累計	20年度Q2累計	増減	事業内容
航空・船舶							
D	Marubeni Aviation Parts Trading	連結	100%	12	△2	-14	米国における航空機部品トレード事業への投資
金融・リース事業							
F	MAI Holding (Westlake事業)	連結	100%	57	86	+29	米国における中古車販売金融事業への投資
	PLM Fleet(*1)	持分法	50.0%	11	7	-4	米国における冷凍冷蔵トレーラーのリース・レンタル
	Marubeni SuMiT Rail Transport	持分法	50.0%	6	4	-2	米国における貨車リース事業への投資
	Aircastle事業(*2)	持分法	-	18	△28	-46	航空機オペレーティングリース事業
建機・産機・モビリティ							
D	B-Quik事業	連結	90.0%	11	10	-2	アセアンにおけるタイヤ小売事業
	自動車アフターマーケット事業	-	-	11	12	+1	米国におけるアフターマーケット向け自動車関連事業
	Marubeni Auto Investment (U.K.)	連結	100%	4	3	-0	英国における自動車販売事業への投資
	河野エレクトロニクス	連結	100%	2	2	-0	電気機器接続部品（コネクタ）ならびに材料の販売
	丸紅テクノシステム	連結	100%	5	5	-0	各種産業機械の輸出入・国内販売

*1 2020年3月30日に持分譲渡完了（100%→50%）。連結損益については、2019年度は旧MAC Trailer Leasing (PLM)の計数（当社持分100%ベース）を掲載。

*2 2020年3月27日に持分追加取得完了（29%→75%）。連結損益については、2019年度は持分追加取得前の計数を掲載。

参考3. 連結損益計算書（補足事項）

1. 費用 (億円)

項目	19年度 Q2累計	20年度 Q2累計	増減
販管費	△2,733	△2,512	+221
(うち 人件費)	△1,524	△1,457	+67
(うち 旅費交通費)	△90	△22	+68
(うち 業務委託料)	△88	△78	+10
(うち 減価償却費)	△312	△322	-10
貸倒引当金繰入額	△32	△29	+3
合計	△2,766	△2,541	+224

2. 固定資産損益 (億円)

項目	19年度 Q2累計	20年度 Q2累計	増減
固定資産評価損	△122	△2	+120
固定資産売却損益	1	0	-1
合計	△121	△2	+119

3. その他の損益 (億円)

項目	19年度 Q2累計	20年度 Q2累計	増減
為替差損益	△5	0	+5
関係会社整理損	△15	△2	+13
その他	△40	△35	+5
合計	△60	△37	+23

4. 金融損益 (億円)

項目	19年度 Q2累計	20年度 Q2累計	増減
金利収支	△166	△74	+92
(受取利息)	97	58	-39
(支払利息)	△263	△132	+131
受取配当金	114	62	-52
有価証券損益	14	5	-9
(有価証券売却損益)	31	8	-22
(有価証券評価損益)	△17	△4	+13
合計	△39	△8	+31

5. 新規連結会社 / 除外会社の連結P Lへの影響（前年同期比） (億円)

項目	新規	除外	NET 影響額
売上総利益	30	△41	△12
販売管理費（除く貸倒）	△30	22	△7
営業利益	△1	△19	△21
支払利息(NET)	△1	4	3
受取配当金	-	△1	△1
関連会社持分損益	△19	△1	△20
連結純損益	△22	△18	△40